

学校名 秩父市立吉田中学校
所在地 秩父市下吉田 6 4 0 2 番地
電話 0 4 9 4 - 7 7 - 0 0 1 5



1 本校の概要

本校は、秩父市の北西部に位置する、開校 55 周年を迎える全校生徒 102 名の小規模校である。早春にはカタクリ、福寿草やカイドウが咲き、夏には蛍の飛び交う風光明媚な里山にあり、棕神社の龍勢祭りや貴布祢神社の神楽をはじめ、多くの無形文化財が守り伝えられている地域の学校である。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- 学校図書館教育における ICT 活用の取組
- 司書教諭、司書教諭補助員、委員会などを活用した取組

(2) 実践の概要

- ア 学校図書館教育における ICT 活用の取組
- 新刊などを一冊ずつ写真に撮り、全校生徒に興味を持ってもらえるようモニターに映し出しスライドショーを行った。



- 学校の HP に「図書室コーナー」を掲載し、学校図書館の取組を随時配信している。
- イ 司書教諭、司書教諭補助員、委員会などを活用した取組
- 毎月の「図書だより」発行による季節の本や特集本、学校図書館のイベントなどの紹介
 - 季節にあった室内外掲示の工夫
 - 手書きの POP による本の紹介や本のおみくじの設置
 - 図書委員会の生徒によるオススメ本紹介の掲示



3 成果と今後の課題

(1) 成果

- ア 学校図書館教育における ICT 活用と取組
- モニターに新刊を映し出すことで、文字だけではなくイメージとして興味を喚起することができた。
 - モニターを移動することができ、校舎内の空きスペースに設置することでより多くの生徒に見てもらうことができた。
- イ 司書教諭、司書教諭補助員、委員会などを活用した取組
- 多くの生徒が本のおみくじを引き、楽しんで本探しをしていた。
 - 本の POP を見て内容を把握し本を借りる生徒が増えた。
 - オススメ本を借りていく生徒が多かった。

(2) 課題

- ア 学校図書館教育における ICT 活用と取組
- 新刊だけではなく「季節の本」「オススメ本」などスライドを飽きないようにアップデートしていく必要がある。
- イ 司書教諭、司書教諭補助員、委員会などを活用した取組
- 様々な分野の本にふれてもらえるよう特集本などを工夫する。
 - 生徒朝会やお昼の放送などで図書委員の発表の場面を増やす。

(3) 終わりに

これからも明るい学校図書館作りを継続し、多くの生徒が訪れたい学校図書館を維持していきたい。委員会の生徒の自主的な活動にも期待している。